

東京電力(株) 柏崎刈羽原子力発電所

平成22年度 不適合管理委員会報告情報(平成23年3月17日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年3月17日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	換気空調系冷凍機A制御盤の警報テスト(警報が正しく発報することの確認)を実施したところ、「冷媒吸込圧力低」警報ランプが点灯しないことを確認した。当該制御盤を点検修理。	
2	3号機	残留熱除去系熱交換器(B)出口冷却水温度の記録計がオーバースケールしていることを確認した(実際の冷却水温度は正常値であることを確認済み)。当該記録計を点検修理。	
3	6号機	二重化されている制御棒操作監視系の片系に不具合が発生したため、不具合系をバイパスした。当該装置を点検修理。	